

静岡県で開催する東京オリンピック自転車競技について

(文化・観光部スポーツ交流課)

1 概 要

平成 27 年 12 月 9 日、I O C 理事会にて、自転車競技のうちトラック・レース及びマウンテンバイク (MTB) が静岡県伊豆市 (日本サイクルスポーツセンター) に変更する案を承認された。会場、競技等については以下のとおりである。

2 会 場

- トラック・レース：伊豆ベロドローム (日本サイクルスポーツセンター)
- マウンテンバイク：伊豆マウンテンバイクコース (日本サイクルスポーツセンター)

3 日 程 (立候補ファイル時点)

- トラック・レース：2020 年 7 月 30 日 (木) ～ 8 月 4 日 (火)
- マウンテンバイク：2020 年 8 月 8 日 (土) ～ 8 月 9 日 (日)

4 競 技 (男・女 2 種別 6 種目ずつ計 4 種別 12 種目)

競技	種 別	種 目	内 容
自 転 車	トラック・レース (1 周 250m)	チーム・スプリント	1 チーム 3 名が 3 周し、1 周回ずつ先頭の選手がチームから離れ、最後の 1 人がゴールしたタイムで順位決定 (女子は 2 名・2 周)
		スプリント (個人)	2 ～ 4 名が 2 周し、着順で順位決定
		ケイリン (個人)	5 ～ 8 名が 8 周 (2 km) し、着順で順位決定
		チーム・パーシュート	1 チーム 4 名が 16 周 (4 km) し、3 番目の選手のタイムで順位決定
		オムニアム (個人)	6 種目 (スクラッチ、個人パーシュート、エリミネーション、タイムトライアル、フライングラップ、ポイントレース) を走り、各種順位のポイントで順位決定
	マウンテンバイク	クロスカンントリー (個人)	全選手が一斉スタートし、1 周 5 km 程度のオフロード周回コースを一定距離走り、着順で順位決定

5 想定輸送人員 延べ 1,615 人

(単位：人)

区 分	競 技	役 割	人 数	計
競技関係 (555)	トラック・レース	選手	199	399
		技術役員／監督／コーチ	100	
		メカニック	100	
	マウンテンバイク	選手	78	156
		技術役員／監督／コーチ	39	
		メカニック	39	
ブロードキャスト (320)	トラック・レース	ブロードキャスト	120	120
	マウンテンバイク		200	200
プ レ ス (740)	トラック・レース	プレス	460	460
	マウンテンバイク		280	280

県への交流研修経験職員との意見交換会
11月27日（金）開催

<主な意見、アイデア>

- ・ 「伊豆を一つに」というが、めざすべき方向を議論したい。
- ・ 市町に各種審査会があるが、委員が限られてしまい意見もあがりにくい。また、行政側の意見になりがちでもある。共同設置を検討してはどうだろうか。
- ・ 新規就農者への技術指導に関して、現状の農業改良普及員等を活用した制度の拡充が必要。移住定住にもつながる。
- ・ 移住定住に関して、漠然と伊豆半島に移住を希望する方には、いきなり市町窓口ではなく、伊豆半島全体の情報提供ができる中間的な相談窓口が必要ではないか。
- ・ 母子保健やがん検診に関して、例えば単独開催は効率的ではない**部分もある**。医師会は一つである。問診票の様式の統一もできるのではないか。
- ・ 職域へ健診の受診勧奨協力を求めたいが、（例：成人歯科健診等）自分の居住地の人限定になる。職場の近くで受診できたら受けやすい環境がより整うのではないか。相互乗り入れ的に。
- ・ 色々な行政分野で協議会のようなものを作り、その事務局を持ち回りで行っているが、通常業務の傍ら負担が多い。
- ・ 各市町において講演会やイベントを多数開催しているが、人集めに苦労する。広報と併せ、他市町と連携した方が効率的である。
- ・ 観光の看板やデザインがばらばらである。統一した方がよい。
- ・ これまで町村会が主催で市町職員の野球大会、バレーボール大会などを行ってきたが、県職員と一緒に交流会を行ったらどうか。